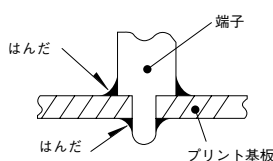


ご使用上の注意

1. 端子をはんだ付けされる場合、端子に荷重が加わりますと条件により、がた、変形および電気的特性劣化のおそれがありますのでご使用はご注意ください。
2. はんだ付けの際、水溶性フラックスはスイッチを腐食させるおそれがありますのでご使用はお避けください。
3. はんだ付けの条件設定については、実際の量産条件で確認されるようお願いいたします。
4. はんだ付けを2回行う場合、1回目のはんだ付け部が常温に戻ってから行ってください。続けて加熱しますと外郭部の変形、端子のがた、脱落および電気的特性劣化のおそれがあります。
5. プリント基板周囲、上方からフラックスがスイッチへ付着しないようにしてください。
6. スイッチを取付けた後、他の部品の接着剤硬化等のため熱硬化炉を通す場合は、当社にご相談ください。
7. スルーホールプリント基板および推奨以外の基板をご使用される場合は、熱ストレスの影響が変化しますので、はんだ付け条件については事前に十分ご確認ください。
8. クリック付きタイプは、クリック位置ではんだ付けください。クリック中点止めされた状態ではんだ付けされますと、クリック機構部が変形することがあります。
9. 洗浄はできません。
10. 特に小形、薄形のスイッチはセット取付工程において外力が加わらないようご注意ください。
11. 取付けねじ類の締め付けには規定の強度以内で行ってください。規定以上の力で締め付けますと、動作不良またはねじ部の破損の要因となります。
12. 電圧DC1V以下または電流10 μ A以下で使用しますと接触不安定となることがあります。このような用途に使用される場合は別途ご相談ください。
13. 本製品は直流の抵抗負荷を想定して設計・製造されています。その他の負荷[誘導性負荷(L)、容量性負荷(C)]でご使用される場合は、別途ご相談ください。
14. スイッチ操作時に規定以上の荷重が加わるとスイッチが破損する場合があります。スイッチに規定以上の力が加わらないようご注意ください。
15. 製品本体を規定の取付面まで挿入して水平になるように取付けてください。水平にならないまま取付けますと、動作不良の要因となります。
16. 塵埃が多い環境で使用されますと、塵埃が開口部から入り接触障害や動作不良の原因となることがありますので、セット設計時にあらかじめご配慮ください。
17. スイッチを使用するセットの周辺部材から腐食性ガスが発生しますと、接触不良などの原因となることがありますので事前に十分にご確認ください。
18. [軸がたについて]
軸長が長い場合、がた(振れ)は、軸長に比例して大きくなりますので、実使用条件にてご確認ください。
19. [はんだ付けについて]
図のように、プリント基板の上にはんだが流れ出てくるような配線やはんだ付けは、接触不良の原因となる場合があるためお避けください。



20. [結露について]
エンコーダのパターン面が結露したり、水滴が付着するような条件でのご使用はお避けください。絶縁劣化やショートの原因となります。
21. [薬品の使用について]
絶縁タイプの軸には、ポリカーボネイトなどの合成樹脂を使用していますので、アンモニア、アミン類、アルカリ水溶液、芳香族炭化水素、ケトン類、エステル類、ハロゲン化炭化水素類などの薬品の、特に強いガス雰囲気での使用はお避けください。
22. [低温での使用について]
カーラジオ、カーステレオなどのように低温での使用が考えられる場合には、低温状態でも回転操作が容易にできるよう対応が可能です。ご注文の際は、低温特性の必要の有無をご指定ください。
23. [スイッチ付品の取扱いについて]
プッシュオンスイッチ付エンコーダは、軸が押されたままの状態での梱包や保管をされますと、スイッチ部に支障をきたすおそれがありますのでご配慮ください。

検出

プッシュ

スライド

ロータリ

エンコーダ

電源

ディップ
タイプ多機能操作
デバイス

タクトスイッチ®

カスタム
製品インクリ
メンタル

アブソリュート

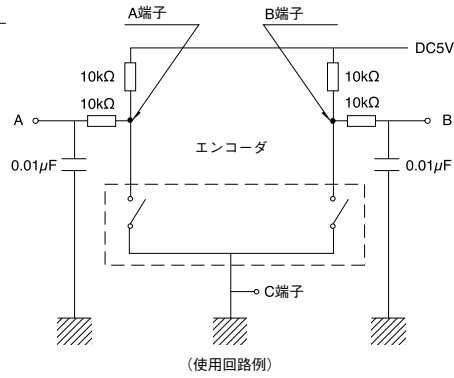
ご使用上の注意

24. [パルスカウント処理について]

エンコーダのパルスカウント処理の設計においては動作スピード、サンプリングタイム、マスキングタイムなどに注意し、実装確認の上ご使用ください。また、エンコーダのパルスカウント処理の回路は、下図のフィルタを入れることを推奨します。

検出
プッシュ
スライド
ロータリ
エンコーダ
電源
ディップタイプ
多機能操作デバイス
タクトスイッチ®
カスタム製品
インクリメンタル
アブソリュート

フィルタ回路例



25.保管方法

- ①製品は納入形態のまま常温、常湿で直射日光の当たらず腐食性ガスが発生しない場所に保管し、納入から6ヵ月以内を限度としてできるだけ早くご使用ください。
- ②開封後はポリ袋で外気との遮断を図り、上記と同じ環境下で保管し、すみやかにご使用ください。
- ③過剰な積重ねは行わないでください。